

2024年7月3日

筑豊電気鉄道株式会社

鉄道旅客運賃の上限変更認可申請について

筑豊電気鉄道株式会社(本社:福岡県中間市、代表取締役社長:牟田口 英貴)は、本日2024年7月3日付で、九州運輸局へ鉄道旅客運賃の上限変更認可申請を行いました。

申請理由および申請概要等は以下のとおりです。ご利用のお客さまにおかれましては、何卒事情をご賢察のうえ、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 申請理由

筑豊電気鉄道株式会社では、近年、交通系 IC カードや低床式車両の導入、昼間限定の割引定期券の販売などの利便性向上策に取り組むとともに、乗務員のワンマン化や組織のスリム化などの経費削減策も図りながら、公共交通サービスの提供に努めてまいりました。

しかしながら、弊社を取り巻く事業環境は、従来から続く沿線人口の減少や新型コロナウイルス感染症の拡大を契機とした新たな生活様式の定着により、利用者数は減少傾向にあり、事業の維持に必要な収入の確保も厳しい状況が続いております。

さらには、乗務員および技術員確保のための待遇改善や、車両・線路・電気施設等の安全を維持するための投資など、年々費用が増加傾向にあり、収入と費用の両面から経営を圧迫しております。

持続的に安全・安心な輸送サービスを提供するためには、運賃改定による収支改善が必要との判断に至り、今般、上限運賃の変更を申請いたしました。

2. 運賃改定実施予定時期

2024年9月(認可後に改めてお知らせいたします)

3. 上限運賃と適用運賃について

鉄道事業者は、適正な原価に適正な利潤を加えた範囲内で「上限運賃」を定める必要があり、鉄道事業法に基づき、国土交通大臣より認可を受けなければなりません。

今般申請した「上限運賃」が認可された後、上限運賃の範囲内で「適用運賃」(実際にお客さまより収受する運賃)を設定し、九州運輸局へ届出いたします。

新運賃(予定)は、「適用運賃」の欄をご確認ください。

4. 改定率

	定期外	定期			合計
		通勤	通学	計	
上限運賃	10.7%	11.4%	11.2%	11.4%	11.0%
適用運賃	5.2%	6.1%	5.9%	6.0%	5.6%

5. 申請・現行運賃比較表
(定期外)

単位:円

	(参考) 黒崎駅前からの区間	現行運賃	上限運賃	適用運賃(予定)	
				適用運賃(予定)	運賃差
1 区	黒崎駅前～熊西	210	230	220	10
2 区	黒崎駅前～森下	250	270	260	10
3 区	黒崎駅前～三ヶ森	300	340	320	20
4 区	黒崎駅前～筑豊中間	340	380	360	20
5 区	黒崎駅前～筑豊香月	380	420	400	20
6 区	黒崎駅前～木屋瀬	410	450	430	20
7 区	黒崎駅前～筑豊直方	440	480	460	20

(定期)

単位:円

	通勤定期(1ヶ月)				通学定期(1ヶ月)			
	現行 運賃	上限 運賃	適用運賃(予定)		現行 運賃	上限 運賃	適用運賃(予定)	
			適用運賃(予定)	運賃差			適用運賃(予定)	運賃差
特1区	8,000	9,600	8,700	700	5,000	5,900	5,500	500
1 区	8,550	9,600	9,100	550	5,280	5,900	5,600	320
2 区	10,270	11,400	10,900	630	6,340	7,000	6,700	360
3 区	12,410	13,900	13,200	790	7,660	8,500	8,100	440
4 区	13,680	15,200	14,500	820	8,460	9,500	9,000	540
5 区	15,390	17,100	16,300	910	9,520	10,600	10,100	580
6 区	16,680	18,600	17,700	1,020	10,300	11,400	10,900	600
7 区	17,960	20,000	19,000	1,040	11,100	12,400	11,800	700

▶ 定期の特1区は、黒崎駅前～熊西間の運賃となります。

▶ 3ヶ月、6ヶ月の定期券も改定予定です。

6. 鉄道部門収支の実績および推定(上限運賃にて算出)

単位:百万円

	2023年度 (実績)	2024年度 (推定)		2025～2027年度計 (推定)	
		改定なし	改定あり	改定なし	改定あり
収入※	795	779	862	2,280	2,521
支出	853	879	879	2,695	2,695
差引	△58	△99	△16	△414	△174
収支率	93.1%	88.6%	98.0%	84.6%	93.5%

※運賃収入、運輸雑収入

7. 運賃収入・内訳(上限運賃にて算出)

単位:百万円

	2023年度 (実績)	2024年度 (推定)		2025～2027年度計 (推定)	
		改定なし	改定あり	改定なし	改定あり
定期外	406	399	442	1,164	1,289
定期	351	348	388	1,017	1,133
計	758	747	830	2,181	2,422

8. 需要見通し

単位:千人

	2023年度 (実績)	2024年度 (推定)	2025年度 (推定)	2026年度 (推定)	2027年度 (推定)
定期外	1,666	1,631	1,608	1,585	1,562
定期	2,349	2,323	2,285	2,247	2,209
計	4,015	3,954	3,893	3,832	3,771
前年比	—	98.4%	98.4%	98.4%	98.4%

※2024年度以降は、運賃改定を実施した場合の推定値

9. 設備投資

【実績】

単位:百万円

	2021年度	2022年度	2023年度
老朽化設備改善	76	90	109
保安・防災対策	33	46	18
車両・その他対策	7	0	9
計	116	137	137

【計画】

単位:百万円

	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
老朽化設備改善	85	72	74	69
保安・防災対策	26	20	14	22
車両・その他対策	5	57	42	42
計	117	149	131	134

【主な内容】

➤ 新型車両導入

● 目的

現在運用している3000形車両について、部分的に車両更新を行ってまいりましたが、60年以上使用している主要な制御機器等を保守する部材が製造中止となり、調達が困難な状況であるため、2026年度より新型車両を導入する予定です。

● 効果

導入車両は低床式車両で、高齢者や車いす、ベビーカーでも乗降しやすいバリアフリー対応車両です。また、電力回生ブレーキを備えることで、従来車両と比べ消費電力が大幅にカットされるため、節電効果が期待できる環境にやさしい車両です。

● 導入費

380百万円/1編成

● 導入時期

2026年度～(予定)

10. これまでの経営合理化の状況

従来から続く沿線人口の減少による利用者減に対応するため、乗務員のワンマン化を実施してまいりました。あわせて、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい経営状況に伴い、利用実態に則したダイヤへの変更や定期券うりばの営業時間見直しに加え、事務職の人員削減など、経費圧縮に努めてまいりました。今後も持続的に安全・安心な輸送サービスを提供してまいります。

11. 商品・サービスの展開

➤ 新たな乗車券の造成

● my route の活用

他の交通モードとの連携を図るため、おでかけアプリ『my route』を活用したデジタル乗車券の造成を検討してまいります。

➤ ご好評いただいている商品・サービス一覧

● 昼割全線フリー定期券 **※価格据え置き**

9時～17時限定で全線が乗り放題となる定期券です。お買い物や通院などに便利で、運転免許証を返納された高齢者の方などにご好評いただいております。

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月
定期運賃	6,000円	16,500円	30,000円
1日あたり	200円	約183円	約167円

※1日あたりの金額は、1ヶ月を30日で算出しています。

● IC おとなり割引

交通系 IC カードで 1 駅間(となりの駅)をご利用いただいた場合、通常 210 円のところ、150 円にてご利用いただけます。**(改定後:通常 220 円⇒割引運賃 160 円)**

● へい！ちくてつフリーきっぷ **※価格据え置き**

弊社と平成筑豊鉄道(株)の両社全線が 1 日乗り放題となるきっぷで、1,500 円にてご利用いただけます。

● ちくたくきっぷ **※価格据え置き**

弊社の黒崎駅前駅～三ヶ森駅と、三ヶ森タクシーの初乗り相当分の乗車券がセットになっており、通常 980 円のところ、850 円にてご利用いただけます。

● 休日家族割引サービス **※価格据え置き**

通勤定期券をお持ちの方とそのご家族が同伴してご乗車される場合、ご家族は全線 200 円(小児 100 円)でご利用いただけるサービスです。

対象日:日曜・祝日、お盆(8/13～8/15)、年末年始(12/31～1/3)

ただし、直方花火大会開催日は対象外

12. 本件についてのお問い合わせ先

筑豊電気鉄道(株) 電車営業所 TEL093-619-3077

ホームページ <http://www.chikutetsu.co.jp/>

以上